

● 新設スペース紹介 ●

5階



常設展示室

千葉市美術館の3つの収集方針（近世から近代の日本絵画・版画、1945年以降の現代美術、千葉市を中心とした房総ゆかりの作品）に沿って収集されたコレクション約10,000点から、それぞれのハイライトを展示しています。

5階



ワークショップルーム（みんなで作るスタジオ）

ワークショップをはじめ、パフォーマンスや講演会など、さまざまなニーズに対応できるスタジオです。「みる・しる・できるびじゅつプログラム」では、集合場所や体験型プログラムを行う会場として利用します。

4階



子どもアトリエ（つくりかけラボ）

アーティストを招き、参加型・体験型のインスタレーション（空間全体を使った作品）を制作・展示するスペースです。訪れた人々との関わりによって空間がつねに変化し続ける、クリエイティブな「つくりかけ」を楽しむことができます。

4階



図書室（びじゅつライブラリー）

絵本や児童書など、子どもが楽しめる本を中心に、美術にまつわる本約4,500冊を配架する図書室です。美術館での学びを後押しする場として、美術への興味を刺激する本を数多くそろえています。

千葉市美術館

開室時間：10時～18時（金・土曜日は10時～20時）

休館日・休室日は毎月第1月曜日、年末年始

〒260-0013 千葉市中央区中央 3-10-8

TEL:043-221-2311



■ お申し込みはこちらから ■

千葉市美術館 鑑賞教育プログラム

みる

しる

できる

びじゅつプログラム

「みる・しる・できるびじゅつプログラム」は、2020年7月の千葉市美術館拡張リニューアルで新設されたスペースを活用した学校団体向けのプログラムです。「鑑賞」「表現」「体験」の3つの要素を軸にした6つのプログラムから任意のプログラム2つを組み合わせたり、美術館をよく知るための「美術館探検隊」を通して、多様な鑑賞教育を実現することができます。

プログラムリスト

下記のリストから2つのプログラム*を組み合わせる実施します

* 美術館探検隊は、単独開催プログラムです

- 子どもたちの興味・関心、学習の進度にあわせて、プログラムをお選びください。
- 対象や内容をよくご確認のうえお選びください。

* 参加人数により、2グループに分け、入れ替え制をとります。

* 参加人数が25人以下の場合、美術館探検隊以外のすべてのプログラムが組み合わせ可能です。

26人を超える場合は異なるマーク   のプログラムを組み合わせるお選びください。

鑑賞	表現	体験
1. おしゃべりグループ鑑賞 場所 常設展示室 時間 20～30分 対象 小学校3年生～ 内容 鑑賞リーダー(美術館ボランティア)とともに、対話をしながらグループで鑑賞する。	1. びじゅつトーク! 場所 ワークショップルーム 時間 10～30分 対象 中学生～ 内容 鑑賞後にディスカッション(学校主体)を行い、自分の見方や感じ方を言葉で表現する。	1. さわれる美術館 場所 ワークショップルーム 時間 20～30分 対象 小学校3年生～ 内容 日本画や油彩画の材料や用具をそろえた特製の画材キットを実際にさわってみる。
2. のびのび自由鑑賞 場所 常設展示室または企画展示室 時間 20～30分 対象 小学校4年生～ 内容 ワークシート(学校作成)をもとに、個人で鑑賞する。	2. わたしの美術館 場所 ワークショップルーム 時間 20～30分 対象 全学年 内容 千葉市美術館所蔵品のアートカードを使い、ゲームや展覧会計画などアクティビティを行う。	2. アートの生まれるばしょ 場所 子どもアトリエ 時間 20～30分 対象 全学年 内容 参加型・体験型のアート作品を鑑賞、体験する。

美術館探検隊

場所 美術館全体
時間 50分～60分
対象 全学年
内容 美術館内の展示室や図書室、さや堂ホールなどを少人数のグループで探検する。

単独開催

【選択できないプログラムの組み合わせ例】

× **美術館探検隊+わたしの美術館**
 →美術館探検隊は単独開催です。

× **おしゃべりグループ鑑賞+わたしの美術館**
 →同じマーク同士のため、組み合わせはできません。

* 上記以外の組み合わせでも、より良い鑑賞体験のためにご希望いただいたものとは別のプログラムの実施をご提案する場合があります。予めご了承ください。

おすすめの組み合わせ例

目的にあわせて、組み合わせを選べます!

はじめての美術館をたのしもう!

美術館探検隊

【内容】
 「美術館へ行くのははじめて」という子どもたちにぴったりのプログラムです。グループで館内を探検しながら、発見したことをみんなで共有します。自らの気づきを大切にしつつ、楽しみながら美術館という場所を知ることができます。



多様な表現にふれよう

おしゃべりグループ鑑賞 + アートの生まれるばしょ

【内容】
 対話型のグループ鑑賞と、参加型・体験型のアート作品を通じ、多様な美術表現に触れることができるプログラムです。さまざまなかたちの美術を知ること、美術の幅広さや豊かさを体感することができます。



写真：栗原諭

美術を多角的に楽しもう

のびのび自由鑑賞 + さわれる美術館

【内容】
 作品そのものだけでなく、作品を構成する材料や用具にまで目を向けることで、美術のおもしろさをより感じられるプログラムです。知識と鑑賞をかけあわせ、多角的に美術を楽しむことができます。



所蔵品をきっかけに美術に親しもう

わたしの美術館 + のびのび自由鑑賞

【内容】
 アートカードのアクティビティでは気軽に楽しく美術に親しむことができます。常設展示室の鑑賞とあわせて、千葉市美術館のコレクションをより身近に感じることができるプログラムです。



※写真は全てイメージです